

キャナルシティ博多 イーストビル 屋上・壁面・特殊緑化技術コンクール 国土交通大臣賞受賞

公益財団法人都市緑化機構が主催する「第12回屋上・壁面・特殊緑化技術コンクール」において、福岡地所株式会社(本社:福岡市博多区 代表取締役 石井 歓)が運営する大型複合商業施設「キャナルシティ博多 イーストビル」が壁面・特殊緑化部門で国土交通大臣賞を受賞しました。

「イーストビル」は、キャナルシティ博多の15周年事業として、福岡の2核「天神」と「博多駅」を中心に繋ぎ、福岡都心部の回遊性を高める役割を目指し、2011年9月に開業いたしました。

「都市の劇場」をコンセプトに非日常的な空間を表現した本館に対し、「イーストビル」は「歩いて楽しい街」をコンセプトとしており「緑」と「癒し」あふれる都市空間として設計・建築しております。



イーストビルの壁面緑化について

「イーストビル」建物の外部壁面には、国内最大規模(面積約3,000㎡)の「ユニット型壁面緑化」を施しております。緑化の樹種に排気ガス(NO₂等)の吸着分解に優れる常緑ツル性植物などを採用することにより、施設全体の排気ガス浄化能力を高め、緑豊かで印象的な市街地環境の形成を目指しました。

受賞の評価ポイント

竣工より丸2年を迎えましたが、植物の生育も良好で景観的にも優れており、ユニット型工法による植栽基盤、荷重とコストの削減への工夫、灌水設計などの技術や、モックアップの作成等による各種の検証を実施して優良な作品にまとめている点等が高く評価されました。

キャナルシティ博多 環境への取り組みについて

キャナルシティ博多では、1996年開業時より環境に配慮した施設運営を目指しております。

- ・街内を流れる運河の水約1,000トンに雨水を利用
- ・街内衛生設備に再生水を利用
- ・街内上水に地下水を浄化して利用

キャナルシティ博多 イーストビル概要

【開業・竣工】

2011年9月30日(本館1996年4月20日)

【面積】

敷地面積:約8,800㎡ 延床面積:約18,000㎡ 店舗面積:約12,000㎡

【規模構造】

地下1階・地上5階(店舗は地上1～3階)

【基本設計・監修】

株式会社日本設計 九州支社

【実施設計・施工】

株式会社フジタ 九州支店

【壁面緑化施工業者】

西部造園株式会社

【テナント数】

16店舗

第12回屋上・壁面・特殊緑化技術コンクール

【主催】

公益財団法人 都市緑化機構

【後援】

国土交通省、環境省、東京都、日本経済新聞社

【目的】

屋上等特殊空間の緑化について、積極的に取り組み優れた成果をあげている民間企業、公共団体、個人等を顕彰することにより、屋上等特殊緑化空間の緑化技術の一層の普及推進を図り、もって都市環境の改善を進め、豊かな都市生活の実現に寄与する。

※第12回屋上・壁面・特殊緑化技術コンクールおよび受賞作品概要についての詳細は以下のURLをご参照ください。

<http://urbangreen.or.jp/ug/blog/12thconcours/>